

石炭火力を考える 集い

12月6日(土) 14:00~17:00

多賀城市 市民活動サポートセンター

3階 301・302 会議室

資料代 500 円

第1部 ドキュメンタリー映画 上映会

その電気、どこから来てる？東北とグローバルサウスのエネルギー問題の実態に迫り、誰も取り残さない社会を目指して行動するZ世代を追ったドキュメンタリー

みちのく 電記

『みちのく電記』HP



本作は、福島原発事故を経験し、仙台を拠点に気候変動対策を訴えてきた一人のZ世代の活動を記録した。彼は、原発事故後に宮城県内で進んだ石炭火力、バイオマス、メガソーラーの発電所の実態を追求し、グローバルサウスの仲間と共に海外の化石燃料事業に抗議する一方で、仙台でエネルギー貧困対策としての食糧支援に取り組む。世界的な気候危機と日常の暮らしを結びつけていく若者の活動の軌跡を辿る。

第2部 報告会

仙台港の石炭火力発電所 建設問題を考える会 からの報告

- ◇ 情報公開請求
- ◇ 仙台 PS への質問と回答
- ◇ 中野局の大気質からのデータから

医師・仙台港の石炭火力発電所
建設問題を考える会 共同代表
水戸部 秀利



主催：仙台港の石炭火力発電所建設問題を考える会

共催：石炭火力発電を考える多賀城・塩釜・七ヶ浜の会

連絡先： 水戸部 秀利 090-8782-4938